

7 アスベストの調査結果

(1) 調査の概要

ア 目的

各種建材や自動車のブレーキ等に使用されているアスベストについて、住宅地域や商工業地域、幹線道路沿線における環境濃度の測定を実施している。

イ 調査方法（試料捕集）

(ア) 調査期間

調査地点ごとに平日昼間の連続する3日間

(イ) 捕集時間

1日につき、流速10ℓ/分で10時から16時のうちの連続4時間通気して捕集する。

(ロ) 捕集高

地上高約1.5m

(ハ) 捕集方法

吸引ポンプ、メンブランフィルターを用いて捕集する。

(2) 調査機関

鹿児島県、鹿児島市

(3) 調査結果（平成24年度）

地域区分	所在地	採取期間	アスベスト濃度	
			範囲(本/ℓ)	幾何平均(本/ℓ)
住宅地域	鹿児島市荒田一丁目 (荒田公園)	H25. 1. 29 ~H25. 1. 31	0. 73~0. 90 ^{注3)}	0. 80 ^{注3)}
	霧島市国分中央五丁目 (霧島局)	H24. 12. 17 ~H24. 12. 19	<0. 2	0. 2
商工業地域	鹿児島市七ツ島一丁目 (七ツ島周辺)	H25. 1. 29 ~H25. 1. 31	0. 56~0. 73 ^{注3)}	0. 65 ^{注3)}
幹線道路沿線	鹿児島市鴨池二丁目 (鴨池局)	H25. 1. 29 ~H25. 1. 31	<0. 2	0. 2
	薩摩川内市御陵下町 (薩摩川内自排局)	H24. 12. 17 ~H24. 12. 19	<0. 2	0. 2

注1) 特定粉じん発生施設の敷地境界における基準は、10本/ℓである。

注2) 幾何平均値を求める際には、検出下限値未満については、検出下限値で算出した。

注3) 総繊維濃度(本/ℓ)を記載。